

■ 業務運営方針

県下の景気動向は、輸出・生産の大幅な減少により、企業収益が悪化しており、個人消費・住宅着工・設備投資・公共工事等も低調に推移し、より一層の景気後退の懸念が高まっています。世界的な金融危機に端を発した株安・円高等は深刻さを増し、内外需が大きく減退するなど先行きは不透明であり、地域・業種を問わず経済情勢は厳しさを増しています。

県下の中小企業者は、世界的な景気後退に伴い受注が減少し、個人消費が落ち込むなど大きな打撃を受けており、企業倒産が高水準で推移するなど深刻な状況にあります。このような状況のもと、県下の中小企業者の体力は著しく消耗し、資金繰りも一層厳しさを増しています。今後についても、景気回復に向けての好材料は乏しく、当分の間、厳しい状況が続くと見られます。

このような状況のもと、当協会は信用補完制度の役割を再認識し、中小企業金融の円滑化という使命を遂行していくため、経営基盤をより一層強固なものにするとともに、中小企業者にとってより身近な存在として「がんばる企業に保証でエール」を合い言葉に役職員一同が全力で中小企業者の発展に取り組んでまいります。経営の安定を求める中小企業者からの資金ニーズには迅速・的確に対応し、積極的な保証推進を図ってまいります。特に「原材料価格高騰対応等緊急保証制度」については、より一層親切・丁寧な対応を心がけ、資金繰りの改善に寄与してまいります。また、審査能力の向上・回収強化等に取り組む、信用補完制度の持続性確保にも努めてまいります。政策保証や経営支援・再生支援については、国、地方公共団体、金融機関等との連携を強化し、利用推進に取り組んでまいります。

また、地域に密着した審査体制、保証業務量の平準化、新規保証の推進による保証利用度の向上等を主目的として組織変更を実施いたします。実施に際しては、広報媒体等を有効利用して周知を徹底するとともに、保証利用者の利便性を損なわないよう細心の注意を払ってまいります。

増加する求償権については、管理体制の強化を図るとともに、サービサー（保証協会債権回収株）を有効活用し、回収の最大化・効率化を図ってまいります。

コンプライアンスについては、研修等を通じて役職員の意識向上を図るとともに、情報セキュリティ、個人情報保護体制等を充実し、信頼性を確固たるものとし、また、経営・業務の合理化・効率化、職員の各種能力向上等に努め、総合的な経営基盤を強化するなど、中小企業者のベストパートナーとして、「信頼される保証協会」の実現を目指します。

■ 事業計画

1. 保証承諾額等

(単位:百万円)

項目	金額	対前年度実績比
年間保証承諾額	600,000	82.9%
期末保証債務残高	1,500,000	107.7%
代位弁済額	59,600	117.4%
求償権実際回収額	10,900	90.4%

2. 基本財産と支払準備資産

- (1) 基本財産
平成21年度末保有見込高 52,236百万円
- (2) 支払準備資産(借入金を除く)
平成21年度末保有見込高 93,586百万円

■ 収支計画(中小企業金融安定化特別会計を含む)

(単位:千円)

支 出		収 入	
科 目	金 額	科 目	金 額
経常支出		経常収入	
業務費	3,394,000	保証料	16,055,000
借入金利息	0	預け金利息	120,000
信用保険料	7,970,000	有価証券利息・配当金	1,350,000
雑支出	3,000	延滞保証料	83,000
		損害金	179,000
		事務補助費	1,000
		責任共有負担金	185,000
		雑収入	257,000
計	11,367,000	計	18,230,000
経常外支出		経常外収入	
求償権償却	53,443,000	償却求償権回収金	1,539,000
有価証券償却	0	責任準備金戻入	8,986,000
雑勘定償却	120,000	求償権償却準備金戻入	2,976,000
退職金	10,000	求償権補填金戻入	44,906,000
責任準備金繰入	9,467,000	補助金	0
求償権償却準備金繰入	4,148,000	その他収入	12,000
その他支出	1,000		
計	67,189,000	計	58,419,000
		金融安定化特別基金取崩額	0
		制度改革促進基金取崩額	27,000
収支差額	-1,880,000		
合計	76,676,000	合計	76,676,000

■ 中小企業金融安定化特別会計収支計画

(単位:千円)

支 出		収 入	
科 目	金 額	科 目	金 額
経常支出		経常収入	
業務費	220,000	保証料	170,000
信用保険料	67,000	預け金利息	0
		延滞保証料	1,000
		損害金	10,000
		事務補助費	0
		雑収入	26,000
計	287,000	計	207,000
経常外支出		経常外収入	
求償権償却	2,266,000	償却求償権回収金	179,000
責任準備金繰入	116,000	責任準備金戻入	167,000
求償権償却準備金繰入	120,000	求償権償却準備金戻入	183,000
		求償権補填金戻入	1,779,000
計	2,502,000	計	2,308,000
収支差額	-274,000		
合計	2,515,000	合計	2,515,000

※金融安定化特別会計の収支で欠損が生じた場合は、それを補う為に別途出損された金融安定化特別基金を取り崩すことになっています。